



所属：業務部 通関総括第1部門
平成22年度採用（Ⅱ種・行政）



現在の業務内容を教えてください。

私は令和4年4月から名古屋税関業務部通関総括第1部門で勤務しており、輸入に関する制度や具体的な手続き等、輸出入者等から輸入通関業務全般に係る問い合わせや相談を受け、円滑な通関をサポートする業務を担っています。



どのような両立支援制度を活用していますか？

現在、保育園に通う次男がいるため、育児時間を取得して子供たちと過ごす時間に当てています。今では小学校に通うようになった子供たちが保育園児だった時にも育児時間を取得しており、子育てに理解のある職場であることを実感しています。夫が保育園の送迎をする場合は、育児時間を解除して業務に従事することもでき、制度を柔軟に活用しています。



育児に対する職場の理解はどうか。

急な発熱で保育園から呼び出しがある時は、上司・同僚が快く仕事を引き継いでくださり、看護休暇を取得することができます。コロナ禍でテレワーク環境が整ってきており、小学生の子供が病気の際には在宅テレワークを利用するなど、恵まれた環境で仕事ができることに日々感謝しています。

税関は仕事と子育ての両立支援制度があるだけでなく、制度を利用しやすい環境も整っていて子育て世代にとって働きやすい職場です。

1日のスケジュール

7:35

長男・長女を小学校へ送り出し、次男と保育園へ。



9:15 勤務開始

メールチェックをして、今日のスケジュールの確認。

15:45 勤務終了

育児時間を取得。子供たちのお迎えへ。

17:00

小学校の学童と保育園にお迎え。習い事のお迎えのある日も。宿題をみながら夕食作り。

21:00

夕食、お風呂、歯磨きを済ませて、絵本を読んで寝かしつけ。

